



# 「知る・守る・活かす」 文化財の保存継承に向けた取組への支援

- 文化財の保存・活用を支える地方公共団体における文化財保護技術者の確保・育成に対する支援をお願いしたい。
- 既存公立博物館・美術館の展示見直しや設備改修に対する支援の充実を図られたい。
- 文化財の確実な継承に向けた保存・活用への支援の充実を図られたい。

【提案・要望先】 文部科学省

## 1. 提案・要望内容

### (1) 文化財の保存活用を進めるための人材の確保・育成に対する支援

- 文化財の保存・活用を支える地方公共団体における文化財保護技術者の確保・育成のため、他府県等技術職員との人事交流等の支援

### (2) 既存公立博物館・美術館の展示改修等に対する支援の充実

- 既存の公立博物館・美術館の展示見直しや、展示や収蔵のための設備改修に対する支援の充実

### (3) 文化財補助事業等の拡充

- 県および市町で行う文化財の確実な継承に向けた保存・活用への支援の充実

## 2. 提案・要望の理由

- 文化財の保存と活用を行うために、文化財保護技術職員の確保・育成が重要。特に、人数が限られる文化財保護技術者の資質向上に向けた取組については、国からの支援が極めて重要。
- 既設の博物館・美術館のさらなる魅力向上を図り、来訪者の増加につなげるためには、改修に対する支援が必要。
- 特に文化的・歴史的背景や価値をよりストーリー性のある分かりやすい展示に変えるための改修、調査により新たに得られた知見を展示に反映するための改修等を行うためには、さらなる支援の充実が必要。
- 史跡の保存・活用を積極的に推進しながら、地域に根付く文化財をより多くの人々の支えにより守り続けるため、“文化財保存活用地域計画”に基づく施策への支援および国指定史跡の整備に対する支援の充実が必要。

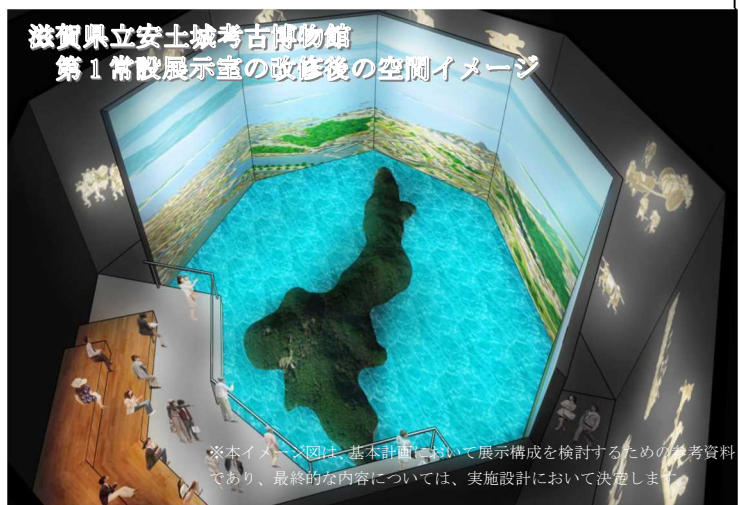
## (本県の取組状況)

### (1) 文化財の保存活用を進めるための人材の確保・育成に対する支援

- 文化財の保存と活用を行うために、文化財保護技術職員の確保・育成が重要。より適切に文化財を保存・活用するための人材確保にむけた取組を実施。
- さらに技術を向上させるためにも、他府県等との人事交流等の取組が必要であり、引き続き国として実施に向けた支援が必要。

### (2) 既存公立博物館の展示見直しや設備改修に対する支援の充実

- 滋賀県立安土城考古博物館は開館から30年近くが経過し、安土城跡に係る新たな研究成果が蓄積されてきている中で、展示内容の陳腐化、展示室・収蔵庫等の設備の老朽化が進行している。
- 本県では、安土城の実像解明のため、新たな調査整備事業に向けて、今年度から安土城跡の整備基本計画を策定。また、令和2年度に安土城考古博物館の展示基本計画を策定しており、令和4年度以降、実施設計等を行ったうえで、最新の研究成果を反映させた展示見直しや展示室等の設備改修を予定。
- 文化庁では「文化観光拠点の中核とした地域における文化観光推進事業」において博物館の機能強化も含めた支援を実施頂いているが、当該事業の次年度以降の新規採択の継続を含めた支援の充実が必要。



### (3) 文化財補助事業等の拡充

- 《国史跡伊勢遺跡保存整備事業》国史跡伊勢遺跡を未来に継承するとともに、多くの方に活用していただくため、遺構展示施設や展望施設、外構施設の整備工事を実施。(守山市)
- 文化財保存活用地域計画に基づく施策への支援の充実
  - ・ 史跡草津宿本陣の整備活用事業
  - ・ 史跡紫香楽宮跡の整備活用事業

担当：文化スポーツ部 文化財保護課  
管理係 TEL：077-528-4670